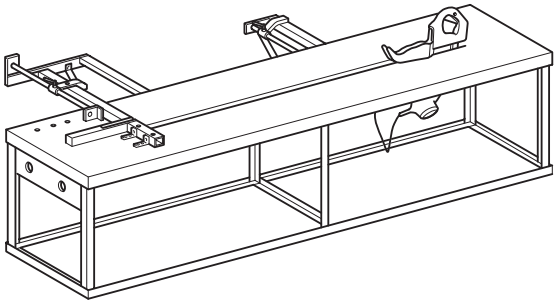
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

makita

取扱説明書

スライドマルノコ盤

⧈ モデル LT610
(電気ブレーキ付)



⧈
二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要のない製品です。
このマークを表示した製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、又は準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**スライドマルノコ盤**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

モデル / 主要機能	LT610
電動機	直巻整流子電動機
電圧	単相 100V
電流	15A
周波数	50-60Hz
消費電力	1,430W
回転数	3,700min^{-1}（回転 / 分）
刃物寸法 （使用できるノコ刃）	外径 255mm ～ 260mm 内径 25.4mm 又は 25mm ノコ身厚さ 1.8mm 以下
切断能力	38mm
機体寸法	奥行 2,870mm ×幅 1,350mm ×高さ 840mm
質量	125kg

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-4

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

安全作業のために：
ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供を近づけないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で､子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。
- 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。
- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⚠警告

10.防音保護具を着用してください。
- 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11.集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。
- 電動工具に集塵機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12.コードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13.材料を加工する工具では、加工する材料をしっかりと固定してください。
- 加工する材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（加工する材料を動かす製品は除く。）

14.無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15.電動工具は、注意深く手入れをしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16.次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 使用しない、又は修理する場合。
- 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。

17.調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。
- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

18.不意な始動は避けてください。
- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19.屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠警告

20.油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

21.損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。
- スイッチで始動及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22.正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
- この取扱説明書及び弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23.電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店、又は弊社営業所にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

スライドマルノコ盤安全上のご注意

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、スライドマルノコ盤として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB158-1

⚠警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 安全カバーは、絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。
・ ノコ刃が露出したままですと、けがの原因になります。
3. ノコ刃は、銘板に表示してある範囲内のノコ刃を使用してください。
・ けがの原因になります。
4. 切断する材料は、クランプで確実に固定して作業してください。
・ 確実に固定していないと、けがの原因になります。
5. 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。
・ このような台がないとけがの原因になります。
6. 使用中は、ハンドルを確実に保持してください。
・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
7. 使用中は、ノコ刃や回転部、切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
・ けがの原因になります。
8. 切断作業は、材料付近に人がいないことを確認し、必ずお一人でスイッチを操作してください。
・ 複数の人で操作すると、思わぬ事故の原因になります。
9. 切断後は、スイッチを切り回転が完全に止まってからハンドルを持ち上げるようにしてください。
・ 回転したまま持ち上げると、けがの原因になります。
10. 使用中は、機械の後側に入らないでください。
・ 事故の原因になります。
11. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検・修理を依頼してください。
・ そのまま使用していると、けがの原因になります。

⚠注意

1. 傾斜のない平たんな場所にすえ付けて、安定した状態にしてください。
・ 不安定な状態だと、けがの原因になります。
2. 刃物類（ノコ刃など）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
3. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
・ ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
4. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
・ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
5. 作業前に、人のいない方向にノコ刃を向けて空転させ、機体の振動やノコ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
・ 異常があるとけがの原因になります。
6. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
・ 刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
7. 切断しようとする材料の前方に手を置いたり、コードを材料の上に乗せたまま作業しないでください。
・ 手を切ったり、コードを切断し、感電の恐れがあります。
8. 指定工具以外を取り付けて使用しないでください。

注

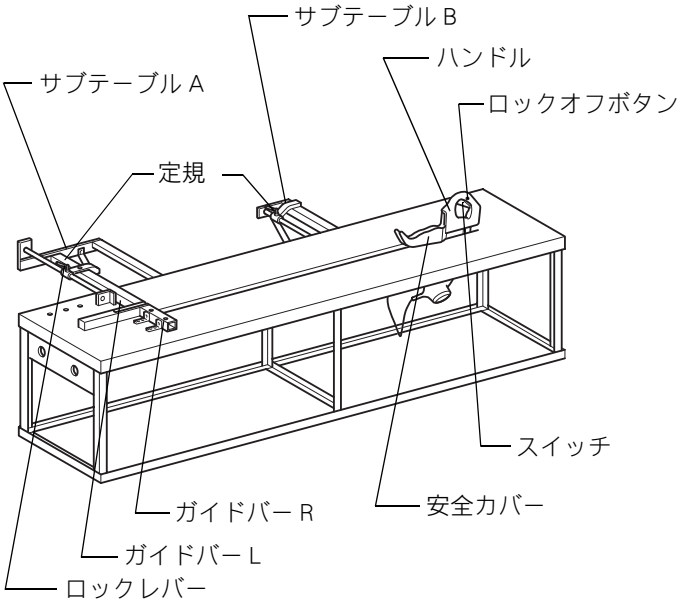
・ 電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	銘板記載の定格電流値で使用できる最大の長さ		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
0.75mm^2	20m	—	—
1.25mm^2	30m	15m	10m
2.0mm^2	50m	30m	20m

・ つなぎコードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

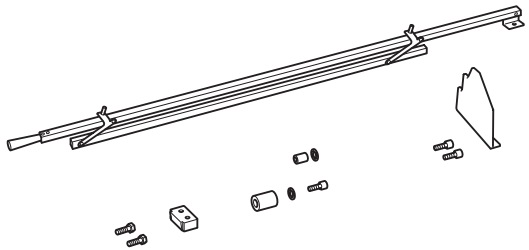
- ボックスレンチ 13
- 六角棒スパナ 6
- チップソー（本機取付）
  A-16134

別販売品のご紹介

・ ノコ刃

種類	用途	部品番号	寸法（mm）		
			外径	内径	歯数
チップソー	合板専用	A-16134	255	25.4	72
	一般木工用	A-01862			50
		A-10338			72
		A-07618	260		64
		A-06622			72
		A-17815			100
	集成材用	A-31083			100
	縦挽き用	A-34338	255		36

・ クランプ
部品番号 13010207



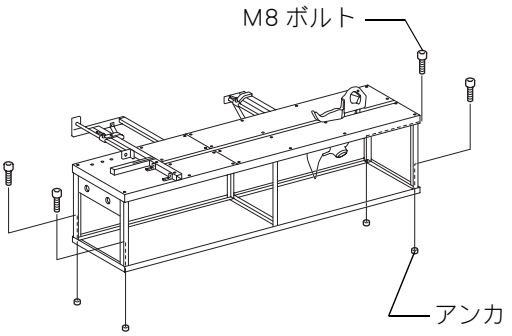
・ 傾斜定規
部品番号 13010304

・ 補助ローラ
マキタ R300

⚠警告
組み立て、調整の際は、必ずスイッチを切り、プラグを電源より抜いてください。 ・ プラグを電源につないだまま行なうと、事故の原因になります。

本機の設置

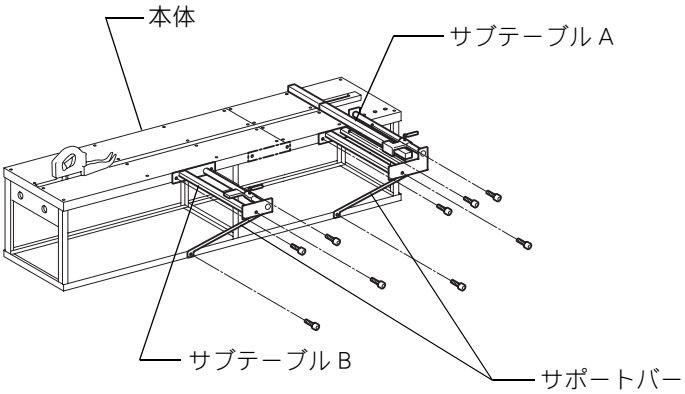
・ 本機を設置される場合、ボルト、アンカ等で床面に確実に固定してください。



使い方

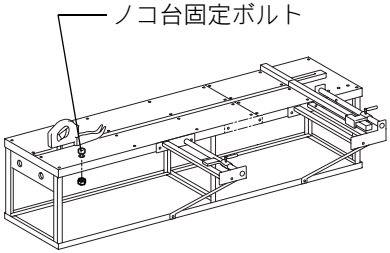
サブテーブルの取付け方

・ 本体側面にサブテーブルA 、B を下図のようにボルトで取り付けてください。
・ サポートバーをサブテーブルと本体下部フレーム部にボルトで取り付けてください。
※ サブテーブル B は、切断する材料により図の X,Y どちらでも取り付けられます。



ノコ台固定ボルトの取り外し

・ 本機輸送時右図の位置でノコ台を固定しています。このボルトは裏側ダブルナットで固定しています。お使いになる前に取りはずしてください。（本機を移設する場合は、このボルトで固定してください。）

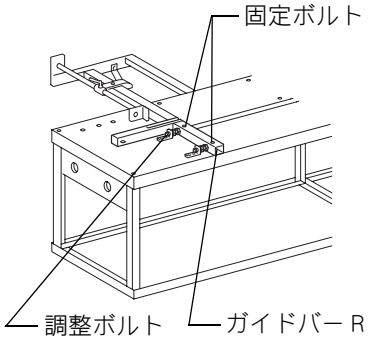


使い方

・ 本機に取付けているガイドバーRと刃口板は、工場出荷時調整済ですが、万一調整が必要な場合は、以下の要領で調整してください。

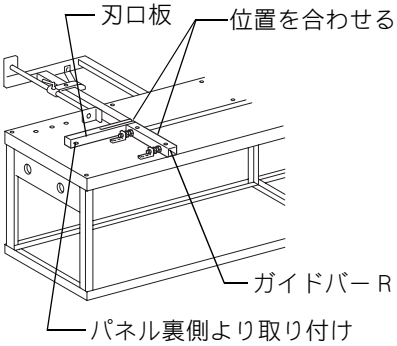
ガイドバーRの調整

・ 2本の固定ボルトをゆるめ、刃口に対しガイドバーRが直角になるように直角定規等を使い調整ボルトで調整しボルトを固定してください。



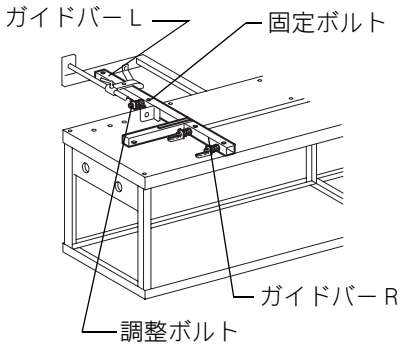
刃口板の調整

・ 刃口板の位置をガイドバーRに合わせます。刃口板はパネル裏側から木ネジで取り付けています。



ガイドバーLの調整

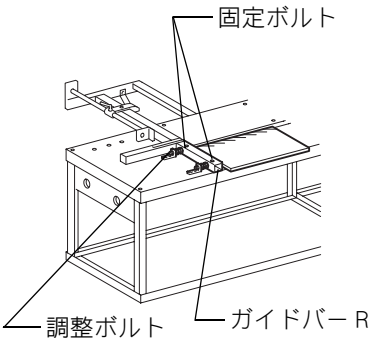
1. 真直ぐなものをガイドバーRとLにかかるように当てます。
2. ガイドバーRとLが真直ぐになるようにガイドバーLを調整し固定します。

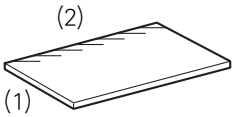


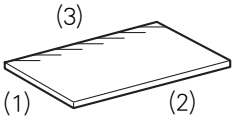
使い方

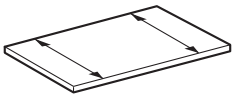
直角の確認

1. 適当な大きさの材料をガイドバーRに当て、切断した面（1）を基準面とします。
2. 基準面（1）をガイドバーRに当て、材料の奥側（2）を切断します。
3. 材料の表面と裏面を逆にして同様に材料を切断します。
4. 材料の上下の寸法を測定します。同じ寸法なら、ガイドバーRは刃口に対して直角です。
5. 寸法が違う場合は調整ボルトで調整した後、固定ボルトで固定します。



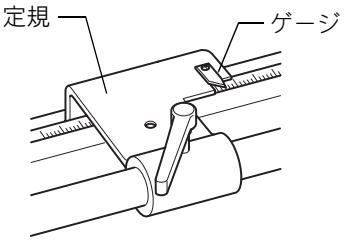






目盛調整

・ 定規に材料を当て、切断後切った材料の寸法に合わせゲージの取付位置を調整してください。



使い方

ノコ刃の取り付け・取りはずし方

⚠警告

ノコ刃の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

・ プラグを電源につないだまま行うと、事故の原因になります。

⚠注意

ノコ刃を取り付けるときは、本機に付いている矢印とノコ刃に付いている矢印の方向を合わせてください。

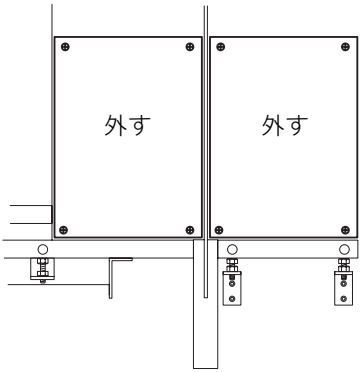
・ 矢印に合わせないと、ノコ刃の回転方向が逆回転となり、刃先を痛めたり、けがの原因となります。

ノコ刃の着脱は付属のボックスレンチ以外の工具は使わないでください。

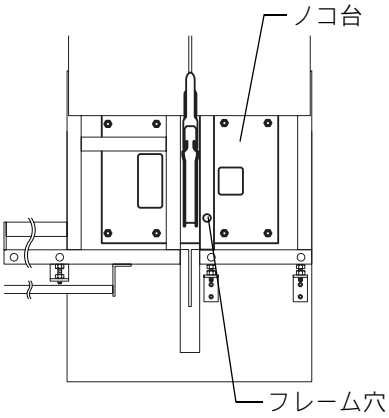
・ 締め過ぎや締め付け不足となり、けがの原因となります。

取りはずし方

・ ガイドバーの上にあるパネルを 2 枚はずします。



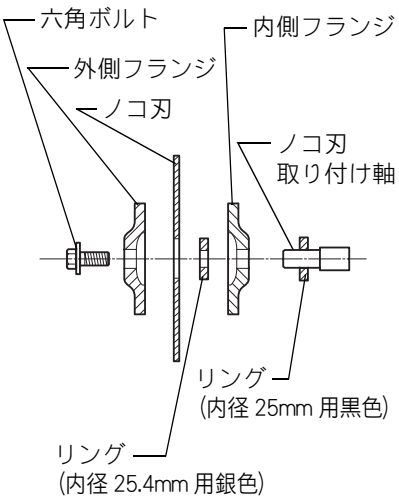
・ フレームの穴とノコ台のネジ穴を合わせネジ等でノコ台を固定します。
(ネジ等は強く締付けないでください。ノコ台が変形し動きが悪くなる場合があります。)



・ ノコ刃を締付けている六角ボルトにボックスレンチを差し込み、シャフトロックを押し付けながらボックスレンチを右方向に回して六角ボルト（左ネジ）をゆるめ、六角ボルト、外側フランジ、ノコ刃をはずしてください。安全カバーは下がっているので、上げながら作業してください。

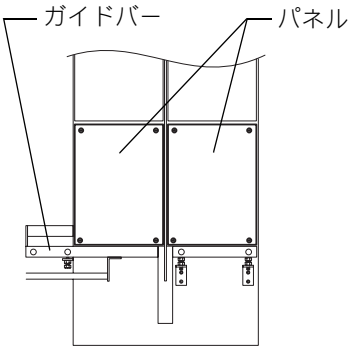
取り付け方

・ ノコ刃の取りはずし方の要領でノコ台を固定し、六角ボルトと外側フランジをはずしてください。
・ ハンドルの矢印とノコ刃の回転方向を合わせて、ノコ刃をリングにはめてください。
・ ノコ刃の内径に合わせて、リング（内径 25.4mm 用銀色、内径 25mm 用黒色）を入れ替えてください。
・ 外側フランジと、六角ボルトを取り付け、六角ボルトにボックスレンチを差し込みシャフトロックを押し付けながらボックスレンチを左方向に回して六角ボルト（左ネジ）をしっかり締付けてください。
・ ノコ台を固定しているネジ等をはずし、パネルを元の状態にもどしネジで固定してください。

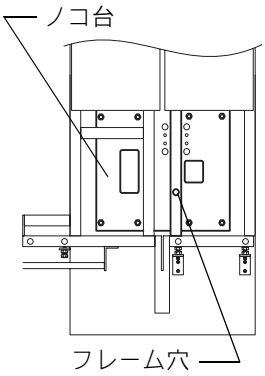


ライビングナイフの調整方法

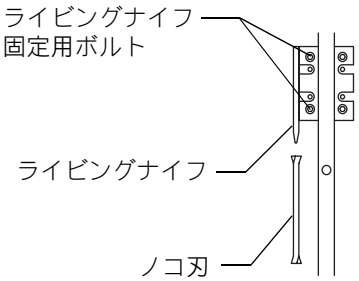
・ ノコ刃とライビングナイフの位置が合っていない時は、次のように調整してください。
・ ガイドバーの上にあるパネルを 2 枚はずします。



・ フレームの穴とノコ台のネジ穴を合わせネジ等でノコ台を固定してください。
・ (ネジ等は強く締付けないでください。ノコ台が変形し動きが悪くなる場合があります。)



・ ライビングナイフを固定している 4 本のボルトをゆるめ、ライビングナイフがノコ刃の中心になるよう調整してください。
・ 調整が終わりましたら、4 本のボルトでライビングナイフをしっかり固定してください。
・ ノコ台を固定しているネジ等をはずしパネルを元の状態にもどしハンドルがスムーズに動くことを確認してください。



使い方

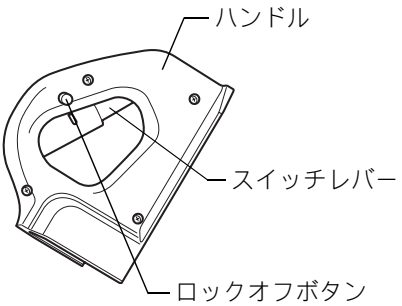
スイッチの操作

⚠警告

電源にプラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

・ スイッチを入れたままプラグを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

・ スイッチはロックオフボタンを押し込んだ状態で引金を引けば入り、離すと切れます。
スイッチの引金を離すと自動的にロックオフ機構が働き、スイッチが入らない状態になります。



使い方

切断方法

⚠警告

切断する材料は、定規とガイドバーに確実に当てて作業してください。

・ 確実でないと材料が動きけがの原因になります。

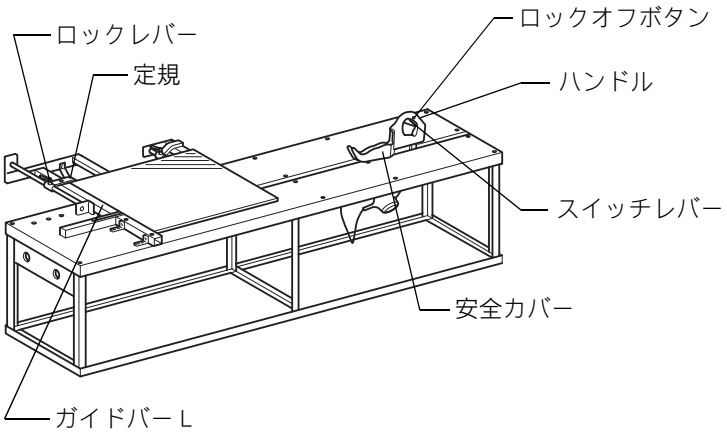
⚠注意

無理にハンドルを押えつけたり、左右に強い力を加えないでください。

・ モータに無理がかかるばかりでなく本体に強い反発力を生じ、けがの原因になります。

・ 切断幅に合わせ、定規をセットしてください。
・ 本機のテーブル上に切断する材料をのせて、定規とガイドバーに材料を当てください。

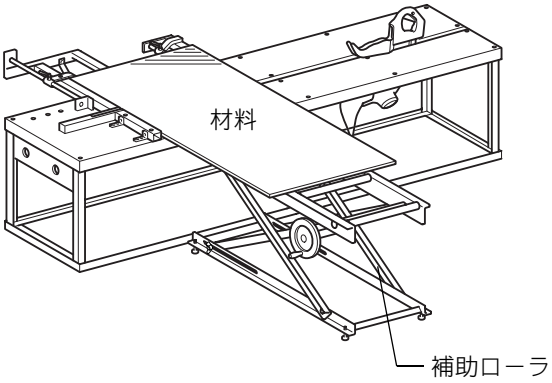
・ ハンドルのロックオフボタンを押し込んだ状態でスイッチレバーを引きノコ刃の回転が安定したら切断を始めてください。
・ 切り終わったら、その位置でスイッチを切りノコ刃の回転が完全に停止してから、ハンドルを引いて元の位置に戻してください。



使い方

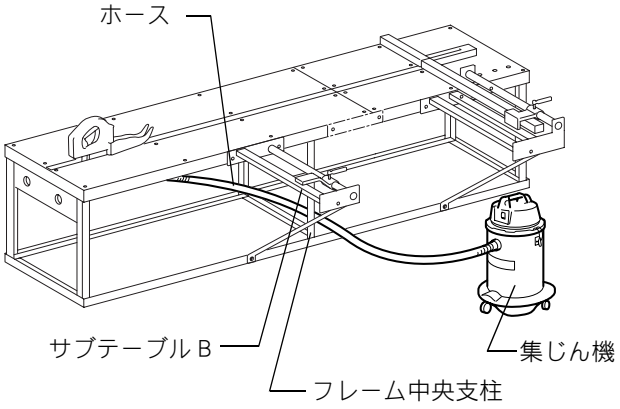
材料の受け

・ ガイドバーより幅の広い材料を切断する時は、マキタ補助ローラ R300 等をご利用ください。



集じんについて

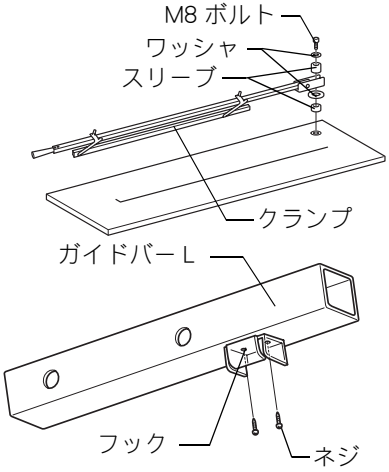
・ 本機をお使いの時、弊社集じん機に接続することをお勧めします。
・ 集じん機のホースは、下図のようにフレーム中央支柱より後方でサブテーブル B の後方からセットしてください。



別販売品の使い方

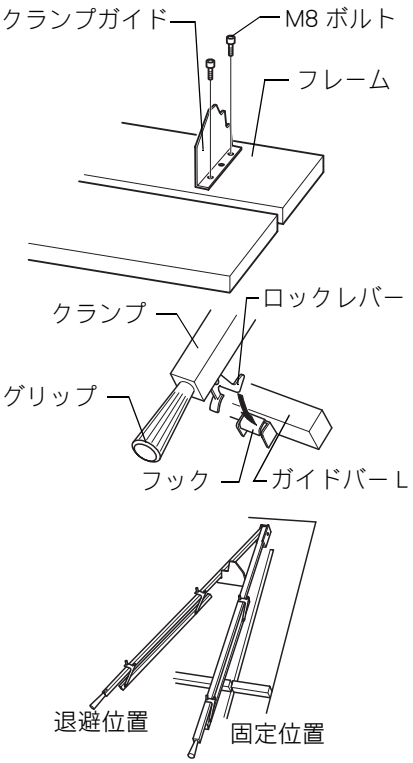
クランプの取り付け方（別販売品）

- フレームにクランプを取付けます。
- ガイドバーＬにフックを取付けます。
- フレームにクランプガイドを取付けます。



クランプの使い方

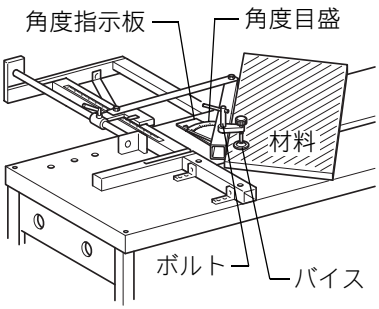
- 材料を固定する時は、グリップを持ちロックレバーをフックに押し付けるようにすれば、クランプが固定されます。
- 解除する場合は、グリップを持ちロックレバーを指で引けば解除されますのでそのまま上に持ち上げクランプを退避位置に移動します。
- クランプで固定できる最大材料厚さは 38mm です。



別販売品の使い方

傾斜定規の取り付け方

1. 定規の穴にピンを差込みます。
2. 角度目盛に合わせ角度指示板を調整し、ボルトで固定します。
   定規をスライドすれば角度が変わります。

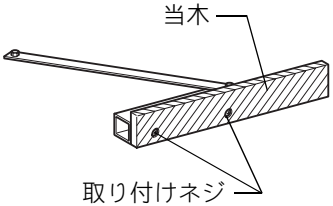


使い方

- 定規を左右にスライドすると傾斜定規の角度が変化します。所定の角度に合わせロックレバーを締付けます。
- バイスで材料を押えます。

当木の取り付け方

- 傾斜定規を広くする場合は、お手持ちの当木を傾斜定規に取り付けてください。傾斜定規の下には若干すき間があります。材料がすき間に入る場合も当木をしてください。

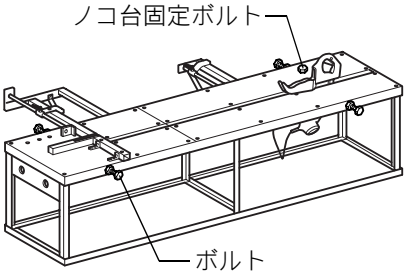


保守・点検について

運搬について

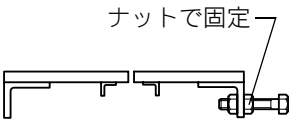
本機を運搬する時は次のようにしてください。

- 本機のハンドルを切り始め側に寄せボルトとナットでノコ台を固定してください。
- ボルトとナットは本機梱包時のノコ台固定ボルトとナットをお使いください。



本機をつり上げる場合

- 梱包時についていたM12六角ボルトを右図のように取り付けてください。
- ワイヤやベルトが上記ボルトから外れないように注意しながら本機をつり上げてください。

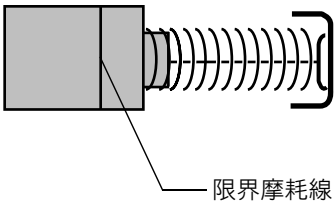


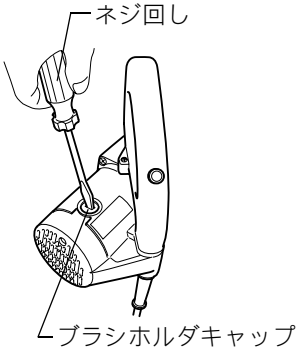
保守・点検について

・ 作業終了後は、本体の清掃を行ってください。
※ノコ台スライド部には注油しないでください。
注油するとスライドが悪くなる場合があります。

カーボンブラシの交換

・ カーボンブラシは定期的に取りはずして点検してください。
カーボンブラシが限界摩耗線まで摩耗したら新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。
新品と交換する際は、必ず弊社指定のカーボンブラシをご使用ください。
・ ネジ回しでブラシホルダキャップを取りはずしてください。
・ 中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えて、ブラシホルダキャップを組み付けてください。
カーボンブラシは2 個で1 組になっております。取り替えるときは、必ず両側とも同時に行ってください。

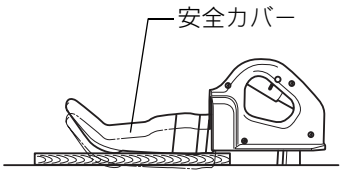




保守・点検について

安全カバーの動作点検と整備

・ 安全カバーは、材料に当たると自動的に上がり、切り終ってハンドルをもどすと、元に戻ります。この安全カバーの動作が不完全なまま使用したり、故意に任意の位置で固定して使用することは法令により禁止されています。あなたの安全を守るためにも正常な状態で使用してください。動作が異常なときは速やかに修理に出してください。安全カバーに切り粉などが付着してノコ刃先が見にくくなったときは湿った布で切り粉などを拭きとってください。



ご修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めの弊社登録販売店または裏面掲載の直営事業所にお申しつけください。

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
埼玉支店	〈048〉(771) 3462
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0478〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431

事業所名	電話番号
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(35) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(25) 4696
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(571) 6451
名古屋営業所	〈052〉(571) 6451
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
四日市営業所	〈0593〉(51) 0727
津営業所	〈059〉(232) 2446
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6351) 8771
大阪営業所	〈06〉(6351) 8771

事業所名	電話番号
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈0792〉(81) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(841) 2201
高松営業所	〈087〉(841) 2201
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。

88101221

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）